

特定非営利活動法人日本都市計画家協会

北海道支部 2009 年度総会

日 時 2009 年 5 月 22 日 (金)  
18 時 00 分～18 時 45 分  
会 場 北海道大学工学部建築都市スタジオ  
オ棟 1 階 MUTSUMI ホール

《議事次第》

- 1) 支部長挨拶
- 2) 2008 年度事業報告
- 3) 2009 年度事業計画
- 4) 第 7 回日本都市計画家協会賞北海道支部賞の選考

《資料》

- 資料 1 支部総会出席者名簿  
資料 2 2008 年度事業報告  
資料 3 2009 年度事業計画  
資料 4 家協会賞選考会資料

## 北海道支部 2009 年度総会

## 出席者名簿

	氏 名	所 属
会 員	木本 晃	北海道総務部行政改革局試験研究機関改革推進室 参事（研究改革）
	後藤 孝一郎	株式会社北海道日建設計
	小林 英嗣	北海道大学 教授
	酒本 宏	株式会社 KITABA 代表取締役社長
	佐藤 敏雄	株式会社ドーコン
	高橋 明男	未来図 WORKS 代表
	田村 亨	室蘭工業大学 教授
	得能 裕明	関係工房 風のダイクシス（技術士事務所）主宰
	長浜 光弘	北海道建設部建設管理局技術管理課 主幹
	奈良 華織	北海道建設部まちづくり局都市計画課 基本計画・景観グループ 主任
	星 卓志	札幌市市民まちづくり局都市計画部部長
一 般	山重 明	株式会社ノーザンクロス
	井田 直人	北海道工業大学准教授
	鈴木 裕二	株式会社 JCB 北海道支社

## 1. 2008 年度北海道支部事業報告

### 1) 北海道支部運営総括報告

2008 年度の北海道支部は、10 月 4 日・5 日、恵庭市で開催された「全国まちづくり会議 2008 北海道」にほぼ全てのエネルギーを投入した。昨年度の後半、「全まち」の北海道開催が決定して以来、開催当日までの約 8 ヶ月間、支部の運営体制を「全まちシフト」に切り替え、「全まち地方開催」のトップバッターとしてのプレッシャーを感じつつも、支部・本部の幹事メンバーをはじめ、地元の恵庭市、市民団体、大学、関係機関など多くの人々の参加と協力を得て、一定の成果を達成することができたと実感している。

ただ、年度の後半は、全国まちづくり会議の参加・協力団体、協賛企業のアフターケア等のフォローアップ以外は、目立った活動が見られず、全まちで一年間分のエネルギーを使い果たしてしまった感があるが、全まちを通して道内外のまちづくり団体や人材、関係機関との連携ネットワークが広がり、今後の支部活動の展開にとって貴重な経験、財産を得ることができた。

### 2) 北海道支部自主事業報告

#### (1) 全国まちづくり会議関連事業

##### ① 全国まちづくり会議 2008 準備会議

日 程： 2008 年 5 月 16 日

場 所： 北海道立道民活動センター（かでの 2.7） 5 階 510 会議室

主 催： 日本都市計画家協会北海道支部

参加者： 29 名（支部会員 16 名、道内連携関係者 12 名、事務局 1 名）

概 要： ・ミニ講演会（恵庭市長 中島興世氏） ・全国まちづくり会議 2008 北海道開催概要について ・意見交換

##### ② 支部 PT 会議の開催

・PT 会議は合計 10 回開催。第 1 回は 2008 年 3 月開催(2007 年度)。

・参加人数 支部会員:延べ 106 名 協力団体:延べ 2 名 学生:延べ 7 名

##### ③ 全国まちづくり会議 道内出展団体数および運営参加者数

・道内出展団体:25 団体

・運営協力 支部会員:3 日 8 名、4 日 16 名、5 日 17 名

(他: 4・5 日 会員外関係者 2 名、3 日～5 日 支部事務局員 1 名)

学生:3 日～5 日 北海道大学院生 6 名、4 日～5 日 室蘭工業大学院生 8 名

#### (2) 研究会等

##### ①「安全安心・まちづくり教育研究会」

・定例研究会の開催（7/16、9/8）

・「犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議」の一員としてイベントへ参加（5/9、10/10）

##### ②「祭り研究会」

・道外の伝統的祭りとまちづくり、住民自治等との関係について研究

・全国まちづくり会議 2008 北海道の屋外屋台会場において、地元自治体等のお祭り演出(10/4)

#### (3) 情報交流事業

##### ① ホームページ等 web の活用

・メールリストによる支部会員向けのインフォメーションの配信(合計 25 通配信)

・事務局員 blog での支部の近況報告(2008 年 4 月～2009 年 3 月まで 15 件掲載)

#### (4)その他

##### ①支部総会の開催

日程：2008年5月16日 場所：北海道立道民活動センター(かでの2.7) 5階 510会議室

参加者：支部会員15名、事務局1名

概要：2007年度事業報告、会員入会状況、2008年度事業計画、支部役員改選について、第6回日本都市計画家協会賞北海道支部賞の選考

##### ②支部役員会の開催

・役員幹事のための役員会は、4/18に1回開催。

## 1. 2009 年度北海道支部事業計画

### 1) 基本方針

- ・「全国まちづくり会議 2008 北海道」で得られた成果及び連携ネットワークを生かし、道内の都市・地域における支部主体のまちづくりキャラバンを展開する
- ・「学生まちづくり講座」の開設をはじめ、支部の諸活動における地域の大学との連携及び学生との交流を推進する
- ・支部会員による研究会活動の活性化と、他のまちづくり組織、団体、学会等との連携事業を推進する

### 2) 事業計画

#### (1) 支部総会

- ・日 時：平成 21 年 5 月 22 日(金)18:00～18:45
- ・場 所：北海道大学総合研究棟サロン

#### (2) まちづくりキャラバン

##### 2-i) 函館まちづくりキャラバン(函館開港 150 周年記念連携事業)

- ・日 時：平成 21 年 7 月 18 日(土)13:00～20:00
- ・会 場：函館市函館市地域交流まちづくりセンター
- ・テーマ：「西部地区の地域マネジメント」

##### 2-ii) 釧路(阿寒)森林キャラバン(仮称)

- ・日 程：平成 21 年 8 月(予定)
- ・開催地：前田一歩園(阿寒)
- ・テーマ：「都市と森林のリンクージ(予定)」

#### (3) 出前まちづくり講座

##### 3-i) 学生まちづくり講座

- ・日 時：平成 21 年 5 月 22 日(金)18:45～20:30
- ・場 所：北海道大学総合研究棟サロン
- ・内 容：北大・室蘭工大の学生と支部会員の車座談義形式

##### 3-ii) 家協会賞フォローアップ

- ・過去に北海道支部賞を受賞した団体・地域のフォローアップ

#### (4) 研究会

- ①安全安心まちづくり教育研究会 ②祭り研究会 ③アジアオープンスカイ研究会
- ④得能研究会(仮称)(CDM をキーワードに) ⑤医療と観光研究会

#### (5) まちづくり情報交流

##### 5-i) 全国まちづくり会議 2009 参画

- ・日 程：平成 21 年 9 月
- ・開催地：川崎市
- ・活 動：道内出展団体の募集、セッションへの参加、運営サポート等

##### 5-ii) まちづくり見学・交流会

- ・道内で活発なまちづくり活動をしている地域を見学・交流し、情報交換をおこなう

#### (6) 情報発信

- 支部ホームページの活用、メールニュース等の発行

## 2009 JSURP事業企画提案書

1. 事業名称： 2009 北海道支部事業計画
2. 分 類： 北海道支部
3. 提案者名： 支部長 小林 英嗣 (担当：事務局長 山重 明)
<p>4. 活動内容の概要説明</p> <p>(1) 支部総会              日程：5月22日(金) 18:00～18:45、会場：北海道大学総合研究棟(サロン)</p> <p>(2) まちづくりキャラバン              2-i) 函館まちづくりキャラバン                  日程：7月18日、開催地：函館市、テーマ：「西部地区の地域マネジメント」              2-ii) 釧路(阿寒)森林キャラバン(仮称)                  日程：8月(予定)、開催地：阿寒・前田一步園、テーマ：「都市と森林のリンケージ(予定)」</p> <p>(3) 出前まちづくり講座              3-i) 学生まちづくり講座                  日程：5月22日(金) 18:45～20:30、会場：北海道大学総合研究棟サロン                  内容：北大・室蘭工大の学生と支部会員の車座談義形式              3-ii) 家協会賞フォローアップ</p> <p>(4) 研究会等              ①安全安心まちづくり教育研究会 ②祭り研究会 ③アジアオープンスカイ研究会              ④得能研究会(仮称)(CDMをキーワードに) ⑤医療と観光研究会</p> <p>(5) まちづくり情報交流              5-i) 全国まちづくり会議2009 参画                  日程：平成21年9月、開催地：川崎市、活動：道内出展団体の募集、セッションへの参加、運営サポート等              5-ii) まちづくり見学・交流会                  道内で活発なまちづくり活動をしている地域を見学・交流し、情報交換をおこなう</p> <p>(6) 情報発信              支部ホームページの活用、メールニュース等の発行</p>
<p>5. 収支見込概要</p> <p>5-1. 収 入： 580千円              支部交付金      480千円(2008年度×80%)              事業収入         100千円(各事業の参加料等)</p> <p>5-2. 支 出： 580千円              支部総会                 30千円(会議費、資料費等)              まちづくりキャラバン    300千円(旅費、会議費、資料費、消耗品費等)              出前まちづくり講座      50千円(会議費、資料費等)              研究会等                 50千円(会議費、資料費等)              まちづくり情報交流      100千円(旅費、消耗品費等)              情報発信                 50千円(ホームページ管理費)</p>
<p>6. 「全国まちづくり会議2009」への参画内容</p> <p>6-1. 「全国まちづくり会議2009」への参画方針              北海道地区のまちづくり団体等への広報、出展団体の募集とサポート              全まち特別委員会への参加、北海道支部会員の参加促進、各種セッション等への参加              開催当日の運営参加・サポート、北海道出展団体の支援・サポート</p>

## 日本都市計画家協会賞について

平成 21 年は、全体で 28 件の応募がありました。

4 月 21 日に大賞を選考するための 1 次審査が行われ、15 件に絞られています。

北海道支部賞選考対象となる道内からの応募は、以下の 4 件がありました。

①海藻クラフト・レカンフラワーコンテスト開催事業～北と南の交流事業 (NO5)

特定非営利活動法人 利尻ふる里。島づくりセンター

②歴史にちなんだ植物による街づくり～北 8 条通りアマとホップのフラワーロード～ (NO17)

AMA サポーターズ倶楽部

③絵になるまちをつくろう【苗穂景観塾】(NO22)

苗穂駅周辺まちづくり協議会

④廃屋クリーニングアクション (略: HCA) ～空き家の再生活動とパフォーマンス (NO25)

アートフェス ハコトリ 実行委員会 (HCA 実行委員会)